令和元年度

千葉市障害者福祉センター
事　業　報　告　書

目　　次

１　管理業務の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（１）　基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）　事業名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（４）　職務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（５）　勤務体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（６）　会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（７）　研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
（８）　危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（９）　苦情解決・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１０）個人情報保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１１）施設の社会化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１２）関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
２　管理業務の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（１）　目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）　方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（３）　事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（４）　健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（５）　家族との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（６）　感染症等対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（７）　身体拘束等の禁止及び虐待防止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（８）　広報その他の使用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
３　維持管理の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（１）　設備・備品の保守管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
４　利用者アンケート調査の実施方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（１）　各種アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（２）　利用者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（３）　利用者満足度アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（４）　利用者懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（５）　利用者の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（６）　自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
５　管理経費の縮減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（１）　人件費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（２）　事務費支出について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（３）　備品経費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
６　年度の総括（評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（１）重点項目とその結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（２）考察・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
（３）今後の取り組み方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

1　管理業務の実施体制

（1）基本理念

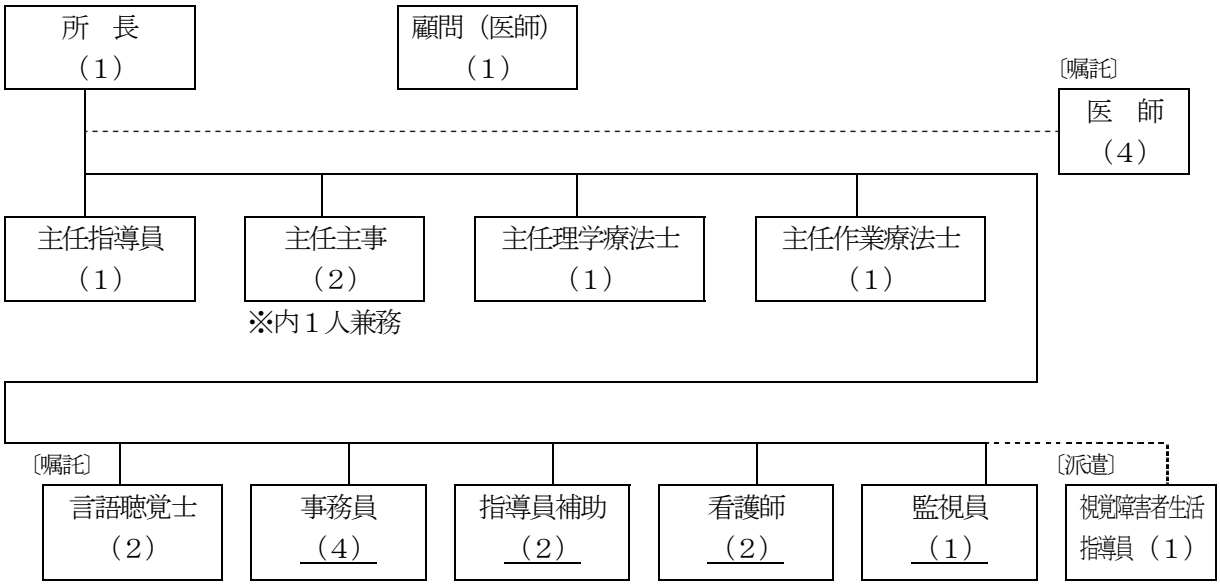
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体との連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

（2）事業名

「身体障害者福祉法」第３１条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉市ハーモニープラザ設置管理条例（平成11年千葉市条例第33号）」に基づき、千葉市障害者福祉センター運営事業を実施しました。

（3）組 織 図



※　下線は非常勤職員

（4）職務分掌

職　名	事　務　分　掌	配置場所
所　長	・　センターの運営に関する統括	事務室
主任指導員	・　障害者に関する各種の相談受付業務に関すること ・　更生相談事業に関すること ・　ケース会議に関すること ・　障害者福祉講座（スポーツ系・創作系）に関する企画、立案、運営に関すること ・　ハーモニープラザフェスタに関すること ・　社会適応訓練事業（視覚障害者生活指導）に関すること ・　福祉サービスに係る苦情等に関すること ・　実習受入委員会に関すること ・　障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること	事務室

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
主任主事	・　センターの庶務に関すること ・　予算、決算及び経理に関すること ・　固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関すること ・　施設の維持管理及び営繕に関すること ・　非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関すること ・　文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関すること ・　職員の福利厚生及び労務災害補償に関すること ・　職員研修の企画及び実施に関すること ・　監査事務に関すること ・　事故報告及び対応に関すること ・　センター及び事業の広報（ホームページ等）に関すること ・　施設貸出事業に関すること ・　各種統計に関すること ・　職員会議、全体会議に関すること ・　実習受入委員会の庶務に関すること ・　福祉センター利用者懇談会の庶務に関すること ・　掲示物等に関すること ・　関係機関との連絡・調整に関すること ・　水浴訓練室管理に関すること ・　他の所掌に属さないこと ・　広報紙発行に関すること	事務室
主任理学療法士	・　障害者等に対する理学療法に関すること ・　実習受け入れに関すること ・　水浴訓練室に関すること ・　社会適応訓練事業に関すること ・　障害者等住宅改造相談に関すること ・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・　職員研修の企画及び実施に関すること ・　広報紙発行に関すること	機能訓練室
主任作業療法士	・　障害者等に対する作業療法に関すること ・　実習受け入れに関すること ・　社会適応訓練事業に関すること ・　障害者等住宅改造相談事業に関すること ・　ハーモニープラザフェスティバル(夏冬) ウインターフェスティバルに関すること ・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・　広報紙発行に関すること	作業訓練室
言語聴覚士	・　障害者等に対する言語聴覚療法に関すること ・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・　言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	言語訓練室 聴力検査室
看　護　師	・　相談面接に関すること ・　診察の補助に関すること ・　スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関すること	事務室

	・　施設内及びプラザ内の負傷者、急病者の応急手当に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	
指導員補助	・　障害者福祉講座の運営に関すること ・　作品展等の出展作品の取りまとめ及び搬入搬出に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	会議室 多目的 ホール

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
事　務　員	・　施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること ・　来所者、問合せ電話への対応に関すること ・　施設貸出に関すること ・　待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること ・　福祉機器展示コーナー維持管理及び説明に関すること ・　統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること ・　ホームページに関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	事務室
監　視　員	・　水浴訓練事業運営に関すること ・　水中運動講座に関すること ・　水浴訓練室の維持管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	水浴訓練室

（5）勤務体制

常勤職員　　８：４５　　１２：００　１３：００　　１７：３０

勤務時間　　休憩時間　　勤務時間

非常勤職員　午前８時４５分から午後９時のうち７時間以内（職種により異なる）

（6）会議

名　　称	回数	開　催　日	主な議題
管理者会議	5	4/24・8/20・11/11・1/23・3/23	・各施設事業内容・課題について ・人事考課について ・社協との合併計画について
職員会議	12	4/11・5/9・6/13・7/12・8/8・9/12・10/10・11/14・12/12・1/9・2/13・3/12	・福祉講座・行事、事業の調整及び内容について
全体会議	2	7/21・11/17	・フェスティバル等について
ケース会議	11	4/25・5/23・6/27・7/25・8/22・9/26・10/24・11/28・12/26・1/23・3/26	・診察結果報告、利用者状況情報交換
リスクマネジメント会議	12	4/11・5/9・6/13・7/12・8/8・9/12・10/10・11/14・12/12・1/9・2/13・3/12	・事故やヒヤリハット事例を検討し再発防止策に努め、事業の改善を行った。
利用者の声検討会議	12	4/11・5/9・6/13・7/12・8/8・9/12・10/10・11/14・12/12・1/9・2/13・3/12	・窓口や電話での利用者の意見・要望について検討し、サービスの向上を図る。

実習受け入れ委員会	3	4/11・6/13・10/10	・実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討
研修計画会議	1	4/11	・施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討
身体障害者福祉センター連携会議	6	5/17・8/9・10/16・12/12・2/6・3/26	・施設間の行事協力について ・事業計画、運営方針について
専門職会議 理学療法士 作業療法士 指導員	 3 5 4	 6/11・9/12・1/28 5/30・9/12・10/31・1/29・3/4 5/15・7/24・10/2・1/23	・会議テーマについて ・役割、専門性について ・実習受入について ・新任者研修について ・症例検討 ・ケース紹介及びケース検討
事務連絡会議	12	4/17・5/17・6/19・7/17・8/20・9/18・10/17・11/19・12/18・1/17・2/19・3/18	・指定管理に伴う各種手続きについて ・事務・経理伝達事項等

（7）研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア　職場内研修

参加した施設外研修の報告を行い、情報の共有化を図りました。

イ　外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

実施日	内　　容	参加者
6 月	プール安全衛星講習会	管理者１名
7 月	普通救命講習	理学療法士１名 作業療法士１名
9 月	失語症者意思疎通支援者研修	言語聴覚士１名
10 月	外郭団体業務改善研修	事務員１名
11 月	県看護協会千葉支部研修会	看護師１名
12 月	全国障害者総合福祉センター防災研修	事務員１名
1 月	福祉サービス苦情解決研修会	管理者１名
2 月	全国障害者総合福祉センター管理者研修	管理者１名
2 月	筆談研修会	言語聴覚士１名
2 月	施設視察	管理者１名

（8）危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア　防災訓練実績

実施日	内　　容
5月24日	水浴訓練室救急訓練　プール使用者緊急救命訓練
9月3日	ハーモニープラザ第１回共同防災訓練・福祉センター地震に伴う火災想定総合防災訓練
3月26日	ハーモニープラザ第２回共同防災訓練　初期消火・起震車体験

イ　事故報告

事故はありませんでした。

（9）苦情解決

苦情受付はありませんでした。

（１０）個人情報保護

個人情報保護法や千葉市個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」をホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア　個人情報管理等

・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ　特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

（１１）施設の社会化

ア　実習受入

各専門職の育成に資することを目的として実習受入を実施しました。

イ　職場体験受入

中学校の職場体験を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。

実習名	依頼学校名等	受入日	実人数（人）
教職員フォローアップ研修	千葉県立桜が丘特別支援学校	8 月 22 日	1
失語症支援者養成実習	千葉県言語聴覚士会	10 月 17 日・11 月 7 日	2
職場体験	千葉市立葛城中学校	6 月 19 日～21 日	4
		計	7

ウ　施設見学

近隣小・中学校、特別支援学校など団体による見学を始め、個人見学者も積極的に受け入れました。

エ　地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、防災行事開催の支援を行いました。また、地域交流行事を行う際には、自治会の回覧板や掲示板を利用し、地域の方の参加を募りました。

オ　ボランティア

ボランティアセンター等関係機関と連携しボランティアの受入れを行いました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

・福祉講座　・社会適応訓練　・ハーモニープラザフェスティバル、フェスタ

・スポーツ交流会　・発表会　等　　（年間延人数：562 人）

（１２）関係機関との連携

ア　ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ　ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

①それぞれのフェスティバルにおいて、事業紹介やレクゲームなどの出展を行いました。

②職員がお互いの事業の見学を行い、交流を図りました。

③ご利用者を対象にして、ボッチャ交流会を実施しました。

ウ　障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ　他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、各区保健センター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

オ　千葉市障害者社会参加推進センターとの連携

障害者社会参加推進協議会委嘱により、所属職員が同協議会委員として障害者の社会参加推進に寄与しました。

２　管理業務の実施

（1）目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図る。

（2）方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア　障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ　障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ　医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ　地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

（3）事業内容

ア　更生相談事業

障害がある方の更生に必要な各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・指導を行いました。

	新規延人数（人）	生活延人数（人）	健康延人数（人）	医療延人数（人）	専門職延人数（人）	窓口・電話延人数（人）	計（人）
4月	1	23	226	11	2	20	283
5月	2	28	280	5	1	17	333
6月	0	25	290	6	2	14	337
7月	0	28	244	3	2	16	293
8月	1	22	207	4	2	22	258
9月	2	25	208	5	3	22	265
10月	0	18	242	3	5	21	289
11月	1	22	226	3	1	19	272
12月	0	24	201	2	2	25	254
1月	0	22	141	3	1	29	196
2月	0	19	196	3	1	28	247
3月	1	11	13	5	1	18	49
計	8	267	2,474	53	23	251	3,076
前年度 計	21	276	2,818	107	24	671	3,917

（ア）相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③専門機関の情報提供、④障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。

（イ）医師との面談

主に機能訓練事業に向けての面談として、神経内科、整形外科、耳鼻科の医師が行いました。

眼科医による個別相談を行いました。

（ウ）医療相談

整形外科医による医療相談を週２回行いました。障害者手帳所持者に限定せず、対象者を拡大し、セカンドオピニオンとしての役割の他、装具の相談、リハビリの相談、病院の紹介等を行いました。

イ　機能訓練事業

医師の指示に基づき、来所又は訪問により、身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

	診察	理学療法	作業療法	言語･聴覚療法	計
4 月	6	54	44	54	158
5 月	6	45	33	43	127
6 月	4	37	43	58	142
7 月	4	40	44	55	143
8 月	1	46	34	51	132
9 月	7	34	36	55	132
10 月	3	37	32	53	125
11 月	4	35	43	40	122
12 月	2	32	35	48	117
1 月	3	33	36	37	109
2 月	0	35	35	45	115
※ 3 月	0	0	0	0	0
計	40	428	415	539	1,422
前年度 計	68	564	632	675	1,939

※休館のため中止

（ア）個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、障害のある方一人一人を評価し、ご本人・ご家族のニーズに合わせた訓練プログラムを立て、家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように訓練しました。

（イ）グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図りました。また、失語症・読話・レクリエーション・手工芸・籐工芸・創作活動などのグループ訓練を行いました。

（ウ）水浴訓練

自主練習・水中でのストレッチ・水中歩行訓練をグループで行いました。グループのため、お互いの体験談などの情報交換の場にもなっております。水浴訓練に慣れると、他の水浴施設など、指導者のいない環境の中でも訓練が行えるように、指導者が入水しない「自主訓練」も加えて、自分で運動を続けられるように促しました。

（エ）サロン事業

センター利用者を対象に「木工の会」「パソコンの会」「トランプの会」「ゴルフの会」４グループのサロンを立ち上げました。

サロンの目的は、参加する一人ひとりがともに楽しい時間を過ごしながら「地域の一員」として気持ちを高め、地域社会におけるつながりの再構築、地域の助け合いの広がりのきっかけとなることを目指します。

（オ）家族支援

グループ訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深め、孤立しがちな家族の心のサポートを行いました。

ウ　社会適応訓練事業

（ア）視覚障害者生活指導

視覚障害者生活指導員が視覚障害者等の相談の対応を行いました。また、視覚障害者の社会参加につながるような教室とボランティア養成の一助となる教室を開催しました。

実施日	内　容	人数（人）
10 月 24 日	便利な補助具の紹介、お話会	10
12 月 4 日	ベルカントで楽しく歌おう	6
※　3 月 18 日	健康体操　顔ヨガ	―
計		16

※休館のため中止

（イ）バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、福祉バス（たいよう号）を利用した施設外での見学会を開催しました。

実施日	内　　容	人数（人）
※①　9 月 25 日	福祉機器展　他	―
10 月 9 日	ソラマチ（すみだ水族館）	27
※②　3 月 11 日	館山(おおつの花の里)	―
計		27

※①　申込者少数で中止　　※②休館のため中止

（ウ）勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に音楽療法教室、パソコン教室を実施しました。また、当事者またはその家族による体験談の発表会は、グループ訓練の中で実施しました。

内　容	回数	開　催　日	延人数(人)
音楽療法	2	6/16・1/26	37
コーヒー教室	1	10/2	10
囲碁・将棋・麻雀(寄り合いサロン)	12	4/17・5/15・6/19・7/17・8/21・9/18・10/16・11/20・12/18・1/15・2/19・(3/18 休館)	57
ハンドベル	9	6/6・7/4・8/1・9/5・10/3・11/7・12/5・2/6・(3/5 休館)	81
パソコンの会	12	4/16・5/28・6/4・7/12・8/9・9/4・10/8・11/19・12/3・1/15・2/4・(3/3 休館)	31
ゴルフ教室	9	5/17・6/21・7/19・9/20・10/18・11/29・12/20・1/17・2/21	30
計			246

エ　スポーツ・レクリエーション事業

スポーツ・レクリエーションに親しむ機会の少ない障害者に対し、体力増強・仲間づくり・生きがい形成等を目的とした各種講座や行事を開催しました。

（ア）障害者福祉講座（スポーツ講座）

通年講座として5講座、半期講座として10講座、短期講座として4講座を企画しました。

	講座名	回数	定員	人数(人)	期間	備考
通年	スポーツウエルネス吹矢	12	12	87	4月～3月	※2回休講
	バドミントン入門	12	12	88	4月～3月	※2回休講
	女性のためのハワイアンフラ	12		114	4月～3月	※1回休講
	ボッチャを楽しもう	12	27	219	4月～3月	※1回休講
	ストレッチ体操	8	15	89	4月～12月	
半期	水中運動A(前・後期)	各10	10×3組	404	4月～9月・10月～3月	※1回休講
	水中運動B(前・後期)	各10	6×3組	182	4月～9月・10月～3月	※2回休講
	卓球入門(前・後期)	各10	22	270	4月～9月・10月～3月	※2回休講
	アーチェリー入門(前・後期)	各7	7	72	4月～9月・10月～3月	※1回休講
	ピラティス(前・後期)	各10	12	119	4月～9月・10月～3月	※1回休講
短期	水中運動	5	26	42	6月～8月	
	テニス	12	12	114	6月～3月	※1回休講
	フライングディスク	3	15	18	6月～7月	
	笑う健康法	1	12	―	3月	※休館休講
	計			1,818		

（イ）交流大会

・バドミントン大会

障害者の理解、障害者と健常者の交流を目的とし、障害者（身体、知的、精神障害者）とボランティアとがペアを組みゲームを行うバドミントン大会を開催しました。

・グラウンドゴルフ大会

障害者のレクリエーションを目的としたグラウンドゴルフ大会を開催しました。

・スポーツ交流会

障害の有無に関わらず参加できるバドミントン・フライングディスク・グラウンドゴルフの体験を通して地域の人々の交流を図るスポーツ交流会を開催しました。

実施日	大会名	人数（人）
5月26日	バドミントン大会	108
7月21日	スポーツ交流会	450
10月31日	グラウンドゴルフ大会	15
3月22日　※休館中止	卓球交流会	―
計		573

（ウ）センター祭

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と冬に大型イベントを開催しました。

・サマーフェスティバル

7月20(土)・21日(日)にハーモニープラザの地域交流委員会主催の夏祭りとして様々なイベントを行いました。一般ボランティアや、センターで活動している創作サークルによる体験コーナー、フライドチキン・ポテトの販売コーナー、フライングディスクやグラウンドゴルフ、などのスポーツ体験コーナーなどを開催し、障害者と地域住民との交流を深めました。(参加者：1,880人)

・ハーモニープラザフェスタ

ハーモニープラザの地域交流委員会主催のフェスタが開催され、フェスタ期間中の11月16日(土)17日(日)に軽食の販売、バザー販売コーナーを出店し、利用者ボランティアとともに運営しました。(参加者：1,079人)

・ウインターフェスティバル福祉講座発表会

12 月 1 日(日)にセンター単独のイベントとして、教養講座参加者による、講座の成果を発表する機会として、観覧を地域住民まで開放して発表会を開催しました。(参加者：111 人)

(エ)その他

・スポーツ体験会(ボッチャ)の開催を千葉市より受託

障害者に対してスポーツの発信や競技を体験する機会を提供することで社会参加につなげることを目的としたボッチャ体験会を千葉市より委託され企画・開催しました。

実施場所	回数	参加人数	備考
障害者福祉センター	6	86	※内 1 回中止
市内障害者支援施設	4	243	
計	10	329	

オ　創作的活動事業

文化教養を高めるための各種講座を開催しました。

(ア) 障害者福祉講座（創作活動・教養講座）

通年講座として 11 講座、半期講座として 3 講座、短期講座として 5 講座を企画しました。

	講座名	回数	定員	人数(人)	期間	備考
通年	書道 A	20	12	231	4 月～3 月	※2 回休講
	書道 B	20	12	235	4 月～3 月	※1 回休講
	編み物 A	18	12	151	4 月～3 月	※2 回休講
	編み物 B	18	12	150	4 月～3 月	※2 回休講
	水墨画	19	12	183	4 月～3 月	※1 回休講
	水彩画	20	12	139	4 月～3 月	※1 回休講
	鉛筆・色鉛筆デッサン	20	10	147	4 月～3 月	
	初めてのペン習字	16	12	138	4 月～12 月	
	季節の寄せ植え	6	12	56	5・7・10・11・12・2 月	
	コーラス	11	20	164	4 月～3 月	※1 回休講
	民謡入門	10	15	63	4 月～3 月	※1 回休講
半期	初めてのパソコン(前・後期)	各 8	10	89	4 月～9 月・10 月～3 月	※1 回休講
	タブレット	8	12	31	11 月～3 月	※1 回休講
短期	写真入門	2	12	16	10・11 月	
	愛唱歌	3	15	33	1 月～2 月	
	マジック	3	12	10	6 月～7 月	
	料理	2	12	23	12 月	
	スマートフォン入門	1	12	―	3 月	※休館休講
	計			1,859		

(イ) 作品展示

自己表現の場を通して、自信とやる気を与えるとともに、文化交流及び障害者の社会参加の推進のために、講座受講者等を対象に創作作品の展示の機会を設け、身体障害者連合会主催の千葉市障害者作品展へ出展しました。

カ　施設貸出事業

障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、６０歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテーブルテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

（ア）施設貸出事業（１）

	多目的ホール		屋外スポーツ広場		計		多目的ホールの主な貸出内容
	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	
4月	53	1,769	34	435	87	2,204	卓球・バドミントン　等
5月	46	1,508	26	287	72	1,795	市障害者スポーツ大会　等
6月	54	1,565	29	295	83	1,860	パーキンソン病友の会　等
7月	51	1,217	28	286	79	1,503	車いすバスケット・ラクビー　等
8月	57	1,351	24	247	81	1,598	スペシャルオリンピックス日本千葉　等
9月	48	1,540	24	257	72	1,797	中途失聴・難聴者の集い　等
10月	49	1,381	22	233	71	1,614	グラウンドゴルフ大会　等
11月	44	2,042	25	264	69	2,306	市スポーツ振興課　ボッチャ　等
12月	45	1,655	26	270	71	1,925	肢体不自由者父母の会　等
1月	45	957	25	251	70	1,208	バドミントン・バスケット　等
2月	51	1,174	29	300	80	1,474	テニス・バドミントン・卓球　等
3月	8	132	24	240	32	372	
計	551	16,291	316	3,365	867	19,656	
前年度	614	18,555	316	3,291	933	22,403	

（イ）施設貸出事業（２）（水浴訓練室を含む）

	水浴訓練室				サウンドテーブルテニス室		会議室		団体計	
	個人		団体							
	件数（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	件数（件）	人数（人）
4月	138	162	6	114	10	86	10	54	26	254
5月	102	120	6	101	9	118	10	99	25	318
6月	58	66	0	0	13	169	7	116	20	285
7月	104	117	14	247	12	87	5	92	31	426
8月	157	175	12	240	14	128	3	24	29	392
9月	151	168	5	59	13	115	4	33	22	207
10月	84	95	4	50	14	93	7	93	25	236
11月	84	91	4	49	19	100	10	90	33	239
12月	110	123	5	61	18	108	7	56	30	225
1月	101	111	5	66	14	87	4	29	23	182
2月	131	150	5	58	10	67	6	102	21	227
3月	4	4	1	9	0	0	2	20	3	29
計	1,224	1,382	67	1,054	146	1,158	75	808	288	3,020
前年度	1,411	1,695	73	1,094	116	1,189	102	1,006	291	3,289

※令和元年度２・３月貸出施設　一部・全休止有り

※水浴訓練室：令和元年度６月半月休止

（ウ）活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむために、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

キ　障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談、情報提供を行いました。

（ア）訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および作業療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じた提案を行いました。　（件数　4件）

（イ）情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

ク　福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

（ア）福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。展示品だけではなく、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

《福祉機器展示コーナー入場者延べ人数》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数(人)	287	190	279	194	226	223	246	207	258	197	225	240	2,772

（イ）福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し、関連情報の提供を行いました。

ケ　水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

（利用実績：１２ページ　（イ）施設貸出事業（２）のとおり）

コ　その他

（ア）ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを実施しました。

（イ）車いす貸出事業

障害者等を対象に、無料で2週間を限度とする車いすの貸出を行いました。（延べ件数13件　延べ日数101日）

（4）健康管理

講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

（5）家族との連携

個別・グループ・サロン等の訓練を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

（6）感染症等対策

感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。

インフルエンザやノロウィルス等の感染症を防止するのはもとより、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、ポスター等で利用者への注意喚起を行い、手洗い・マスクの着用を推奨し、各部屋に手指消毒器を設置し、感染が疑われる方には利用を遠慮いただけるよう促しました。また、市と協議し事業の中止や貸出施設の休館等対応しました。

（7）身体拘束等の禁止及び虐待防止

利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

（8）広報その他の使用促進

ア　障害者福祉センター利用情報ガイドの発行

月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センター利用情報ガイド」を毎月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ　障害者福祉センターホームページ

ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内（リーフレット）を掲載、ダウンロード可能にして、利便性にも配慮しました。

ウ　パンフレット・ポスターの配布

千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

3　維持管理の実施

（1）設備・備品の保守管理

安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ＡＤＬ室設備の定期点検を行いました。

備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

点検･保守項目	実施日	結果	実施事業者	備考
多目的ホール舞台照明設備保守点検	11月 29 日	適	(株)松村電機製作所	
多目的ホール舞台照明機器修繕	3 月 30 日	適	(株)松村電機製作所	
ADL 設備定期点検	3 月 5 日	適	酒井医療(株)	

4　利用者アンケート調査の実施方法等

（1）各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

（2）利用者アンケート

窓口にアンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。

（3）利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするとともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年１回　１２月に実施

※アンケート結果　別途添付

（4）利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し、年３回懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考としました。

（5）利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

（6）自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

5　管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

（1）人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。

職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

（2）事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

（3）備品経費について

事業団のスケールメリットを活用したり、ハーモニープラザ内や事業団他施設と連携を図って備品、設備を共用したりすることにより経費を削減しました。

6　年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア　重点項目

利用者のニーズに対応する通年講座を増設します。また、障害者スポーツの普及に努めます。

イ　結果

障害者福祉講座における平成30年度と令和元年度の比較は次のとおりです。

項　　目	平成30年度	令和元年度
受講できる講座数（通年・半期）	1人3講座	1人3講座
講座数（スポーツ）	通年：4講座　半期：5講座　短期：4講座	通年：5講座　半期：10講座　短期：4講座
講座数（創作・教養）	通年：11講座　半期：1講座　短期：9講座	通年：11講座　半期：3講座　短期：5講座
延べ受講者数	スポーツ：3,715人　教養・創作：2,863人	スポーツ：1,818人　教養・創作：1,859人
利用者満足度アンケート（5段階評価）	実施時間：3.99　事業内容：3.83 成　　果：4.16　全体的に：4.35	実施時間：4.05　事業内容：3.91 成　　果：4.21　全体的に：4.34

（2）考察

福祉講座は、夏の猛暑や台風などの天候による影響や、新型コロナウィルス感染症による臨時休館に伴い休講となった講座も多くありましたが、スポーツ、創作・教養ともに大幅に延利用者数の減少が見られました。参加者の固定化、高齢化に伴い出席率の低下も見られました。通年・半期・短期と開催していましたが、全ての講座について開催回数・期間と曖昧であり、利用者には不可解と感じられている様子がうかがえました。

併せて施設貸出事業においても、サークルのメンバーの高齢化等の理由により人数減少がみられ、利用者数減少の原因と考えられます。

満足度アンケートに見られます利用満足度は、数多くの利用者より「満足」の意見をほぼいただいており、継続して好評価をいただいております。

（3）今後の取り組み方針

福祉講座は、全ての講座について開催回数・期間の統一を図り、猛暑が考えられる期間を実施日から除外する等、利用者が安心して参加しやすい環境作りに努めます。新規利用者を獲得するために、新たに高齢者関係機関（いきいきプラザ・あんしんケアセンター等）にもポスター・チラシ等配置していただけるように依頼します。

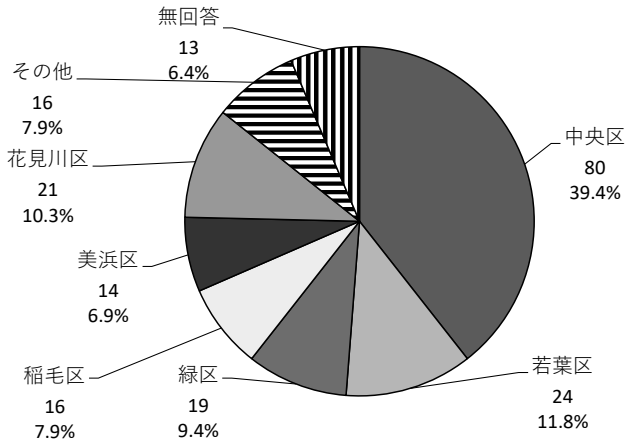
東京２０２０オリンピック・パラリンピックの開催を控え、パラスポーツコンシェルジュ事業・市オリンピック・パラリンピック調整課等と連携し、パラリンピック・障害者スポーツの普及・啓発に力を入れていきます。（ボッチャ・バドミントン・テニス・バスケット・水泳等の講座・イベントの充実とともに、各サークル活動への支援）

社会資源である当施設は、地域に根付いた福祉施設として、地域の方々との信頼関係を構築し、地域の方々にも参加いただける事業も実施していきます。

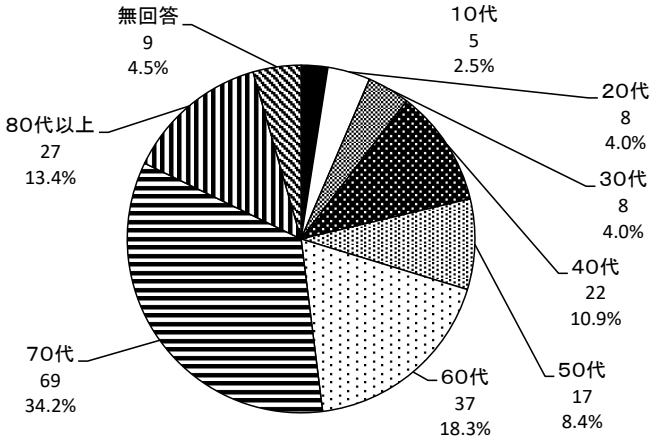
平成31年度　千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

1　対象者　　当センター利用者の方
2　アンケート実施期間　　令和元年12月11日（水）から令和2年1月10日（金）まで
3　アンケート内容　　別紙のとおり
4　アンケート結果
（1）アンケート配布数　　210 部
（2）アンケート回収数　　203 部（回収率　　96.7% ）

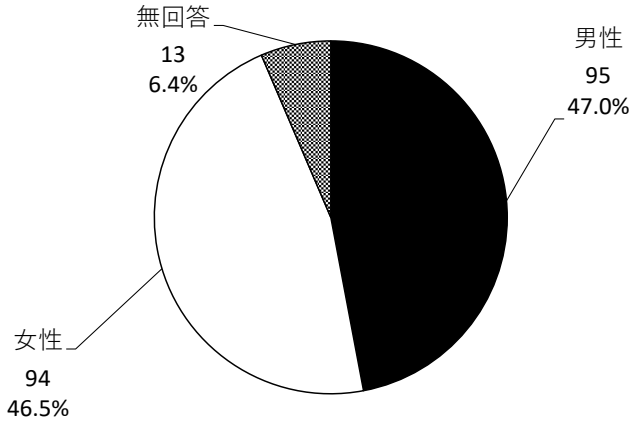
（3）回答者属性
①住所別



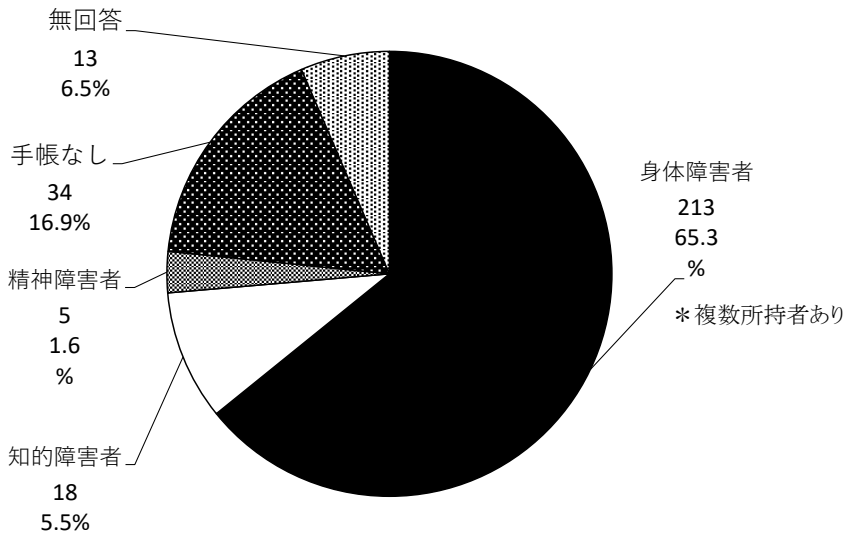
②年齢別



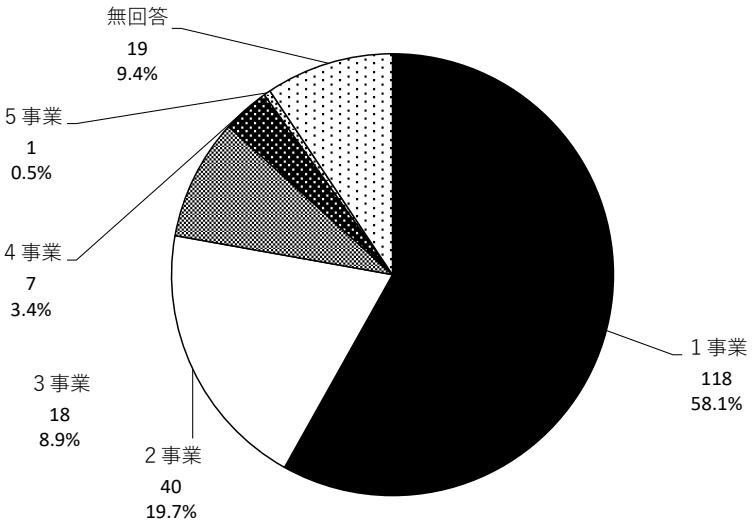
③性別



④障害者手帳別

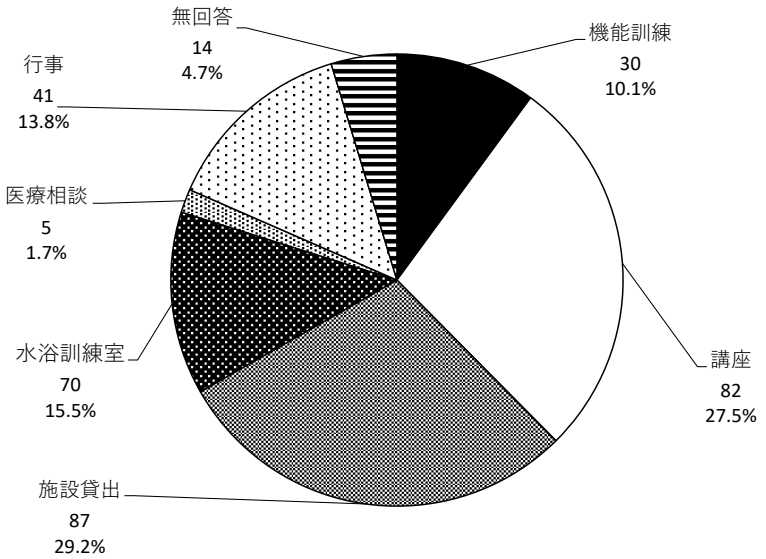


⑤利用事業数



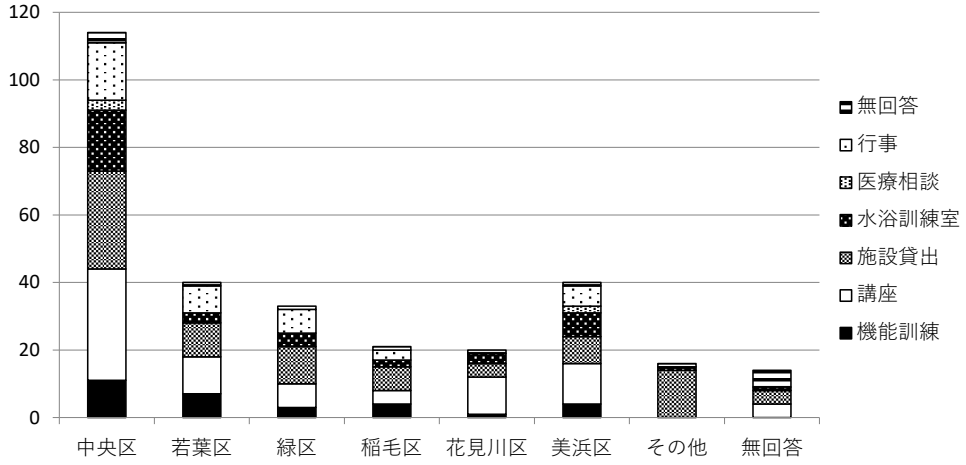
(4)回答者事業属性

①事業別構成比

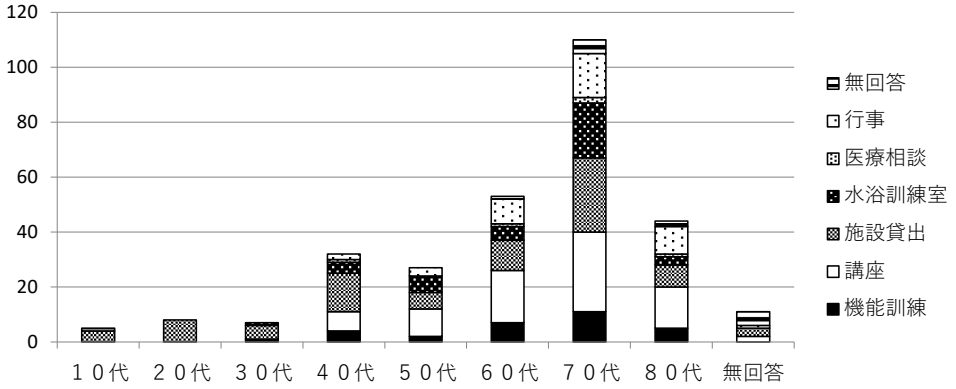


複数回答あり

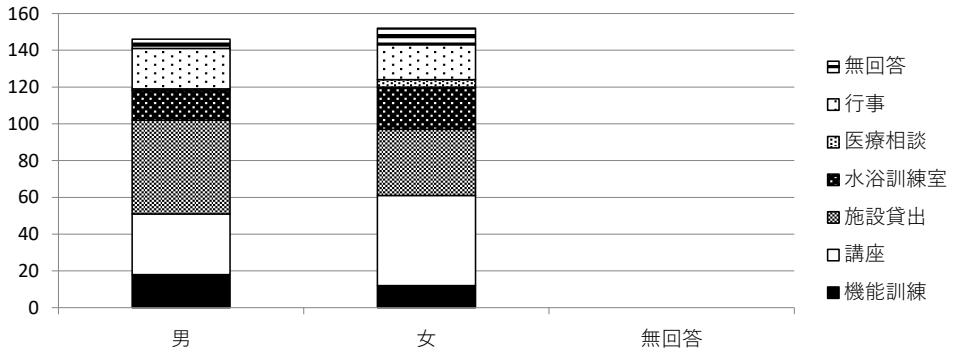
②住所別



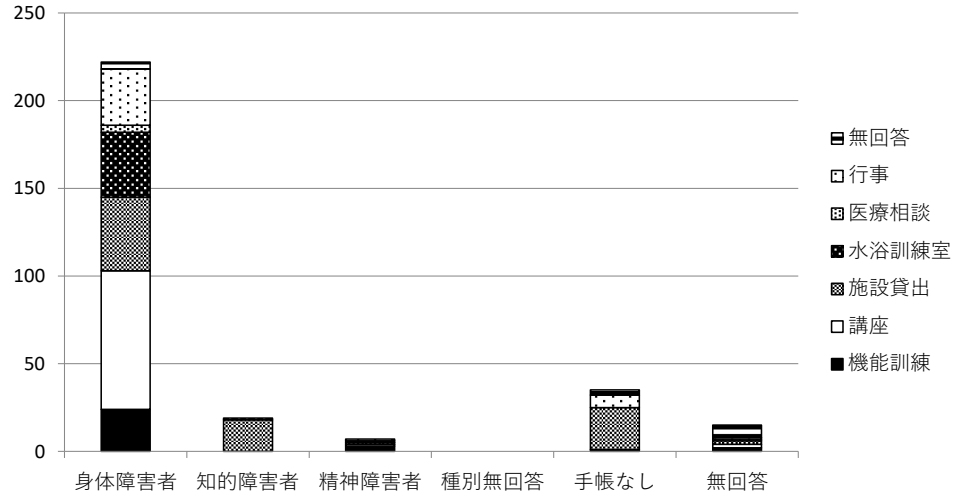
③年齢別



④性別



⑤障害者手帳別



※精神障害者の内訳　機能訓練:3名、行事・水浴訓練室・施設貸出・講座:それぞれ1名

(5)事業別利用者評価

※ 点数内訳　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

	アンケート項目	回答数	満足度
機能訓練	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	29	4.28
	(2)都合のよい時間に利用できている	29	4.31
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	27	4.33
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	29	4.24
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	30	4.27
	(6)職員の印象がよい	30	4.67
	(7)設備や備品が充実している	29	4.31
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	30	4.33
	(9)安全管理が行き届いている	30	4.50
	(10)清掃が行き届いている	30	4.60
	全般的な満足度	29	**4.45**
障害者福祉講座	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	81	4.25
	(2)都合のよい時間に利用できている	78	4.15
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	77	4.18
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	80	4.06
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	80	4.33
	(6)職員の印象がよい	81	4.59
	(7)設備や備品が充実している	79	4.29
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	81	4.00
	(9)安全管理が行き届いている	82	4.30
	(10)清掃が行き届いている	82	4.50
	全般的な満足度	80	**4.50**
施設貸出	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	82	4.40
	(2)都合のよい時間に利用できている	83	3.94
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	81	3.80
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	80	3.76
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	86	4.10
	(6)職員の印象がよい	86	4.28
	(7)設備や備品が充実している	86	4.02
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	85	4.05
	(9)安全管理が行き届いている	87	4.21
	(10)清掃が行き届いている	87	4.15
	全般的な満足度	86	**4.27**
水浴訓練室	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	39	4.13
	(2)都合のよい時間に利用できている	36	4.17
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	36	4.17
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	36	3.97
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	39	4.36
	(6)職員の印象がよい	39	4.62
	(7)設備や備品が充実している	37	4.27
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	38	4.16
	(9)安全管理が行き届いている	39	4.41
	(10)清掃が行き届いている	39	4.51
	全般的な満足度	39	**4.51**

	アンケート項目	回答数	満足度
医療相談	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	5	4.20
	(2)都合のよい時間に利用できている	5	4.60
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	4	4.25
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	5	4.00
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	5	4.40
	(6)職員の印象がよい	5	5.00
	(7)設備や備品が充実している	5	4.40
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	5	4.20
	(9)安全管理が行き届いている	5	4.40
	(10)清掃が行き届いている	5	4.40
	全般的な満足度	5	**4.80**
行事	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	40	4.23
	(2)都合のよい時間に利用できている	39	4.00
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	38	4.18
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	40	4.13
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	40	4.28
	(6)職員の印象がよい	40	4.63
	(7)設備や備品が充実している	40	4.18
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	40	4.10
	(9)安全管理が行き届いている	40	4.25
	(10)清掃が行き届いている	41	4.46
	全般的な満足度	40	**4.50**

(6)全体集計

※ 点数内訳　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※ 無回答はその項目のみ集計から除く

アンケート項目	回答数	満足度
(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	195	4.28
(2)都合のよい時間に利用できている	193	4.05
(3)利用にあたっての手続きが簡単である	189	3.99
(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	189	3.91
(5)施設を利用して一定の成果を得ている	198	4.21
(6)職員の印象がよい	199	4.44
(7)設備や備品が充実している	196	4.16
(8)公共交通機関や車での来館が便利である	198	4.05
(9)安全管理が行き届いている	201	4.28
(10)清掃が行き届いている	202	4.33
全般的な満足度	198	**4.34**

(7)考察

①アンケート様式について

6年前から、表現等の細かな修正を除いて、同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

実施期間は約1ヶ月とし、日常的に利用していただいている方は網羅できていると考えられます。また、利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

②回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が39．4%で最も多く、以下、若葉区11．8%、花見川区10．3%、緑区9．4%、稲毛区7．9%などとなっています。中央区が前年比2．4%増となった一方、若葉区が4．0%減となりました。

年齢別にみると、70歳代が34．2%、60歳代が18．3%で、40～80歳代で85%を占めております。次いで80歳代が13．4%で、40歳代で10．9%となっております。

性別では、男性が47．0%、女性が46．5%で、男性のほうがやや多くなっております。

手帳別では、身体障害者手帳所持者が65．3%で最も多く、以下、手帳のない方が16．9%などとなっています。手帳のない方のご利用のほとんどは施設貸出によるものです。

利用事業数は、1事業のご利用が58．1%で最も多く、以下、2事業が19．7%、3事業が8．9%などとなっており、約3割の方が複数の事業をご利用になっています。

事業属性をみると、施設貸出が29．2%(延べ人数に対する割合、以下同じ)で最も多く、障害者福祉講座が27．5%、行事が13．8%、水浴訓練室13．1%などとなっています。

③満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただいて、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は4点を超えており(5点満点)、高い満足を得られている方が多い傾向にあります。また、点数の分布は4．27点から4．8点の間でした。

今回、回答者全体のうち機能訓練利用者の満足度が高い傾向にあることが見受けられました。

特に満足度の高かった項目としては、、「職員の印象がよい」「施設を利用して一定の成果を得ている」、「清掃が行き届いている」が挙げられます。

他方、「都合のよい時間に利用できている」、「利用にあたっての手続きが簡単である」、「利用したい事業(講座・行事など)が行われている」は、全体集計において4点未満が見られます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、より多くの満足が得られるよう努めてまいります。

(8) 自由記入欄について

アンケートに、回答内容に関して、並びに、ご意見・ご要望について自由記入欄を設けたところ、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。

なお、件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

① 施設・備品等についてのご不満　10 件

（アーチェリー場のネットを修理して欲しい　5件、障害者用トイレのスイッチの接触が悪い時がある　1件、トイレに荷物置き場を作って欲しい　1件　空調をもっと効かせて欲しい　1件、レストランや静かに過ごせる部屋を作って欲しい　1件、カラオケ機器の更新をして欲しい　1件）

② 予約についてのご要望　4 件

（インターネット予約・簡単に予約できるシステム 4件）

③ 駐車場についてのご不満　4 件

（障害者用駐車台数が少ない・駐車場が狭い 3件、アイドリング禁止の看板を出して欲しい　1件）

④ 障害者福祉講座についてのご要望・ご不満　3 件

（希望する種目の開設・受講希望 3件）

⑤ 交通が不便　3 件

（バスの本数が少ない2件、有料送迎バスの運行1件）

⑥ その他　2 件

（売店の営業時間を延長して欲しい　2件）

※ 職員や施設・設備について、また、感謝のお言葉など、肯定的なご意見も、計37件頂きました。

（内訳）①職員について　16 件

「職員が親切」「職員の対応がよい」など

②満足感を表すお言葉や感謝のお言葉など　10 件

「満足している」「ありがとうございます」など

③施設や備品について　7 件

清掃がきれい」「安心して利用できる」など

④講座について　4 件

「楽しく受講している」「効果があることを実感している」など

令和元年度収入支出決算報告書(委託料)

施設名:障害者福祉センター

収入 (単位:円)

区分	障害者福祉センター	合計
指定管理委託料	79,066,000	79,066,000

支出 (単位:円)

区分	障害者福祉センター	合計
人件費支出	63,410,367	63,410,367
役員報酬支出	0	0
職員俸給支出	25,632,016	25,632,016
職員諸手当支出	6,377,108	6,377,108
職員賞与支出	10,179,171	10,179,171
非常勤職員給与支出	13,258,855	13,258,855
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	277,000	277,000
法定福利費支出	7,686,217	7,686,217
事業費支出	9,059,509	9,059,509
給食費支出	0	0
介護用品費支出	0	0
保健衛生費支出	68,217	68,217
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	281,529	281,529
日用品費支出	0	0
保育材料費支出	0	0
本人支給金支出	0	0
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	805,000	805,000
保険料支出	77,350	77,350
賃借料支出	769,716	769,716
教育指導費支出	6,935,960	6,935,960
車輌費支出	121,737	121,737
業務委託費支出	0	0
保守料支出	0	0
雑支出	0	0
事務費支出	4,331,865	4,331,865
福利厚生費支出	264,989	264,989
職員被服費支出	109,089	109,089
旅費交通費支出	32,815	32,815
研修研究費支出	82,774	82,774
事務消耗品費支出	235,000	235,000
印刷製本費支出	33,000	33,000
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	500,948	500,948
通信運搬費支出	119,973	119,973
会議費支出	16,096	16,096
広報費支出	0	0
業務委託費支出	2,171,075	2,171,075
手数料支出	99,956	99,956
保険料支出	0	0
賃借料支出	0	0
土地建物賃借料支出	0	0
租税公課支出	10,900	10,900
保守料支出	283,250	283,250
渉外費支出	0	0
諸会費支出	7,000	7,000
車輌費支出	0	0
雑支出	0	0
事務費(事務局)支出	365,000	365,000
固定資産取得支出	286,200	286,200
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	286,200	286,200
ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ債務の返済支出	0	0
積立資産支出	1,226,000	1,226,000
退職給付引当資産支出	1,226,000	1,226,000
施設整備等積立資産支出	0	0
人件費積立資産支出	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	341,000	341,000
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	78,654,941	78,654,941

収支差額	411,059	411,059